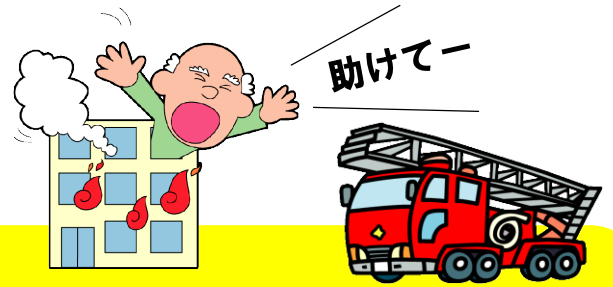


高齢者の方々を 火災から守りましょう



平成28年中、住宅火災で亡くなった方の約7割は、65歳以上の高齢者でした。高齢になると火災に気づきにくく、結果として逃げ遅れにつながる可能性があります。

高齢者の大切な命を守るためには、事前の防火対策が重要になります。



高齢者を 火災から守る 4つのポイント

1 住宅用火災警報器を 設置しましょう

早期に火災を知らせてくれるので、逃げ遅れの防止や初期消火等の行動にすぐに移ることができます。



2 防災製品を 使用しましょう

着衣着火による被害の軽減に効果があります。衣類だけでなく、寝具類やカーテン等にも防災製品を使いましょう。



3 消火器を 準備しましょう

初期消火は、火災の被害の軽減に非常に有効です。いざという時のために、消火器を備えておきましょう



4 地域のみんない 助け合い

災害時、高齢者等の要配慮者は自力避難が難しいことがあります。地域のコミュニティを活かし、協力体制を築きましょう。



玉川消防署では、総合的防火防災診断を行っております。
詳しくは、お問い合わせください。

小規模社会福祉施設で働いている皆様へ

～ネットで自衛消防訓練にチャレンジ!!～

夜間少人数での勤務中に、火災が起こった際の対応に不安はありませんか？東京消防庁では、施設職員の皆様が自主的に火災発生時の対応を学ぶことができる電子学習教材をホームページ上で公開しています。

電子学習教材では、夜間に火災が起こった時の最低限必要な行動を学べます。学んだ内容をもとに、実際の**自衛消防訓練**を是非やってみましょう。電子学習教材は、玉川消防署ホームページからでもアクセス可能です。



教材リンク先



QRコードを読み取り下さい

問合せ先 玉川消防署 電話 03(3705)0119

